

---

# ミヨスマート眼鏡レンズ

(MiYOSMART)

---

## 取扱説明書【眼鏡店向け】

### 目次

- 01……はじめに
  - 形状・構造及び原理等
- 02……使用目的又は効果
  - 使用方法等
- 03……フィッティング 眼鏡店向け
- 05……眼鏡の取り扱い方法についての装用者指導
  - 最終判断について

## はじめに

最初に本製品の「添付文書」と使用者向け取扱説明書をお読みください。

本取扱説明書は、本製品を安全かつ効果的に眼鏡調整、着用者が使用するうえで必要な情報を説明しています。よく読んで指示に従ってください。本取扱説明書の内容について不明な点がある場合は、当社お客様相談室にお問い合わせください。

本製品を使用した眼鏡の製作は、構造や作用機序に関する一定の知識と高精度な加工技術を有する眼鏡作製技能士(国家資格)が行うことが望ましいです。特にレンズのセントリングやフレーム調整など、適切なフィッティングを通じた視機能の最適化には、専門的な技能が不可欠です。

## 形状・構造及び原理等

(添付文書から転記)

### 1. 概要

プラスチック製、屈折率 1.59

適切な度数のレンズを使用して網膜上に結像させることにより視力を補正します。

球面度数(S)、乱視度数(C)、乱視軸、公称寸法、および左右の区別等は、レンズの包装袋に記載してあります。ただし該当しない場合には記載がありません。なお、度数の単位はディオプトリー(D)です。

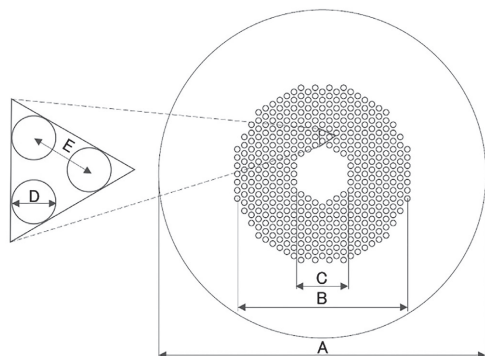
また本品は、DIMS(Defocus Incorporated Multiple Segments)機構を有しております。

このDIMS機構により、近視性デフォーカス(Myopic Defocus)度数と明瞭な視界を得るために必要な処方度数を有しており、眼球回旋してもその同時実現を維持します。

### 2. 形状、寸法

DIMS領域には、デフォーカスセグメントが正三角形格子状に均等に分布しています。

※デフォーカスとは、焦点位置を外すことです



A	レンズ径	70~75mm
B	DIMS領域の直径	31.18mm
C	中央部光学領域の直径	9.36mm
D	デフォーカスセグメントの直径	1.03mm
E	セグメント間隔	1.5mm
中心厚		1.3~2.0mm

### 3. 製作度数範囲

	球面度数	乱視度数
(-)レンズ度数*	0.00~-10.00 D(0.25Dステップ)	0.00~-4.00 D(0.25Dステップ)
デフォーカス度数	+ 3.5D	

※レンズ度数の最大値が-10.00Dまで

### 4. 原材料

ポリカーボネート

## 使用目的又は効果

(添付文書から転記)

眼鏡レンズ。光学的に結像位置を調整する等の機序により視力に影響を与えます。

## 使用方法等

(添付文書から転記)

### 1. 眼鏡店向け

#### ① レイアウト及び加工方法

自然な姿勢での遠見時の第一眼位の瞳孔中心を、レンズの中央部光学領域の幾何学中心に合わせます。

ポリカーボネートを加工可能な加工機を使用し、レンズの光軸を所定の位置に合わせ、適切なサイズと形状に加工してください。

#### ② 眼鏡店向け使用方法に関連する使用上の注意

加工時にはミスト及び粉塵の飛散により暴露の可能性があるため、加工機にミスト及び粉塵の飛散防止策を取ることを推奨します。また以下の点に注意してください。

- ・レンズ凹面のコバが鋭利にならないこと
- ・加工時の粉塵がレンズに付着しないようにすること

### 2. 装用者向け

終日装用を推奨します。

## 保管方法

(添付文書から転記)

### 保管場所

室温で保管してください。

# フィッティング 眼鏡店向け

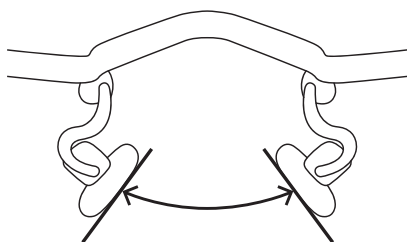
## 1. フレームの選択

年齢、顔の形を考慮してください。子供と大人では顔の特徴が異なります。また、子供の顔の形は成長に伴い変化します。

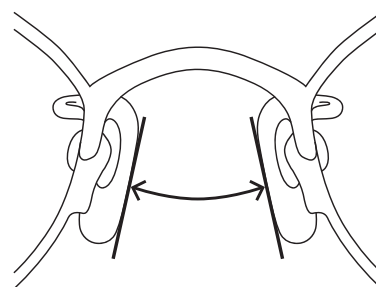
① 子供に適したフレームは、以下のような特徴を持つべきと考えられます<sup>1,2,3</sup>

- i. 標準(大人)より大きい鼻パッド傾斜角
- ii. 標準(大人)より大きい鼻パッドの開き角
- iii. 標準(大人)より小さい鼻パッド幅
- iv. 標準(大人)より短いドロップ長さ(耳からテンプレート先端まで)
- v. 標準(大人)より小さいテンプレート傾斜角
- vi. 標準(大人)より短いイアポイント長さ(レンズ裏面から耳まで)
- vii. 標準(大人)より小さい玉形サイズ
- viii. 標準(大人)より短い角膜頂点間距離\*
- ix. 標準(大人)より低い装用時前傾角(理想的には0に近く)\*

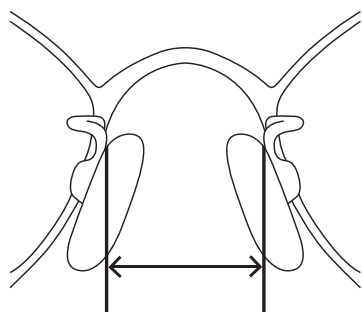
\*セクション④ iiiもご覧ください



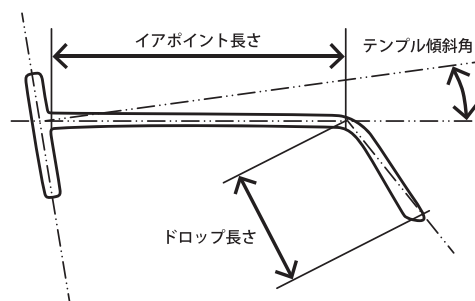
パッド傾斜角(鼻パッドを上から見た図)



鼻パッド幅(鼻パッドを眼鏡正面から見た図)



鼻パッド開き角(鼻パッドを眼鏡正面から見た図)



ドロップ長さ、テンプレート傾斜角、イアポイント長さ

② ミヨスマート(MiYOSMART)眼鏡レンズをフィッティングする際、以下のフレームを推奨します。

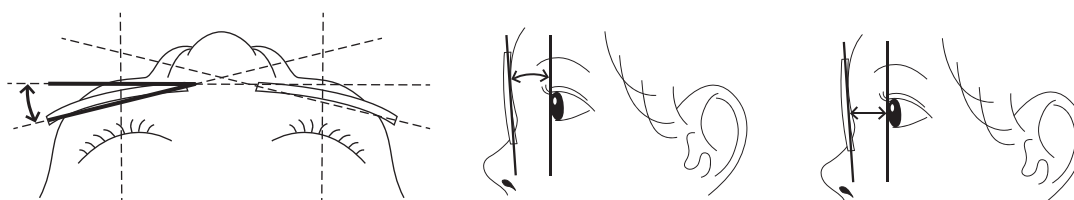
- i. フレームを選ぶにあたって特別な制限はありません。小さい子供の場合は、フルリムフレーム(金属、プラスチック)を使いましょう。フレームが鼻にしっかり乗っているか注意してください。鼻パッド付フレームのほうが有用です。壊れやすいフレームは避けてください。
- ii. アイポイント(フィッティングポイント)  
第一眼位の瞳孔中心ができるだけ各玉形の中心にくるようなフレームを選んでください。玉形に全てのDIMS領域があることは必須ではありません。フレーム開口部がまぶた全体を覆うことを推奨します。

③ 子供に適したフレームサイズを選ぶ大まかな参考値<sup>4</sup>

子供の年齢	フレームサイズ (mm)	子供の瞳孔間距離(mm)	フレームサイズ <sup>a</sup> (mm)
7~10	45~47	42~48	37~38
10~16	47~52	48~52	40~42
		53~55	43~45
		56~58	45~47
		58~62	47~52

④ フィッティング推奨事項

- i. ミヨスマート(MiYOSMART)眼鏡レンズは、累進焦点レンズのように、瞳孔中心をフィッティングポイントにします。自然な姿勢と第一眼位(正面視)にて、単眼のアイポイント(EP)高さで単眼PDを使用してください。
- ii. 枠入れは単眼PD、単眼EP高さを尊重してください(違いがある場合)。
- iii. 最適な装用パラメータは、以下のとおりです。  
そり角FFFA=0~5°  
装用時前傾角WPA≒0°  
頂点間距離FCD≦10 mm
- iv. プリズム処方ときは玉形上のEP位置の手動調整が必要です。プリズムベース方向の反対方向に、1 prism Dにつき0.25 mmシフトします。



左からそり角、装用時前傾角、頂点間距離

2. レンズ交換のガイドライン

以前の検査と比較して、一方又は両方の眼で、-0.5 Diopter かそれ以上近視が進行したときは、新しいレンズにその都度、交換することを推奨します。眼科医が最終決定した処方箋に従ってください。

## 眼鏡の取り扱い方法についての装用者指導

使用者向け「メガネレンズ取扱説明書」及び本製品の「添付文書」に沿って、装用者に眼鏡の取り扱い方法の指導を行ってください。

## 最終判断について

本説明書は眼科医による眼鏡処方、また眼鏡技術者等による眼鏡の調整にかかわる推奨事項を含んでいます。それぞれの推奨事項が各装用者に適切かどうかは、各専門家が自身の専門的見地からご判断ください。

### 参考文献

1. Hughes E. Key considerations when dispensing children spectacles. Dispensing Optics. January 2014. <https://www.abdo.org.uk/wp-content/uploads/2012/06/CET144.pdf> (accessed online 22.11. 2024)
2. Obstfeld H. Spectacle Frames and their Dispensing. Bailliere Tindall. 19967. ISBN 10: 0702019283 ISBN 13: 9780702019289
3. Association of British Dispensing Opticians, Pathway to Dispensing to Children, A reference guide for ABDO members, 2017, Available from: <http://www.abdo.org.uk/wp-content/uploads/2012/06/Pathway-for-dispensing-to-children-0617.pdf> (accessed online 22.11. 2024)
4. <https://tomatoglasses.me/pages/sizing-advice> (accessed online 15.11. 2024)

本取扱説明書の内容について不明な点がある場合や、添付文書等のお取り寄せについては、当社お客様相談室(電話番号:0120-22-4080)にお問い合わせください。

本内容は予告なく変更される場合があります。最新版は当社WEBサイトをご確認ください。

(発行日/改訂日 2026年 1月)

販売名:ミヨスマート(MIYOSMART)

届出番号:13B1X00253001774

発行年月:2026年 1月

製造販売業者の名称:HOYA株式会社

お客様相談室のTEL:0120-22-4080